

## 平成31年度主な施策等一覧（緑政土木局）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	新たな交通安全対策の検討	20,000	1
拡 充	大江川の地震・津波対策	126,630	2
	堀川五条橋地区の整備	1,382,475	4
	河川・ため池の豪雨対策	405,091	6
	みどりが丘公園墓園整備・運営に係る調査検討	5,000	9
	東山動植物園再生整備	1,827,988	10
	堀川の魅力向上とにぎわいづくり	12,000	11
	自転車活用推進計画の策定	8,000	13
	無電柱化コスト縮減に向けた整備手法の検討	6,000	14
	緊急輸送道路における街路樹の安全対策	60,000	15
	美しい道路景観の創出	87,897	16



# 平成31年度主な施策等一覧

緑政土木局

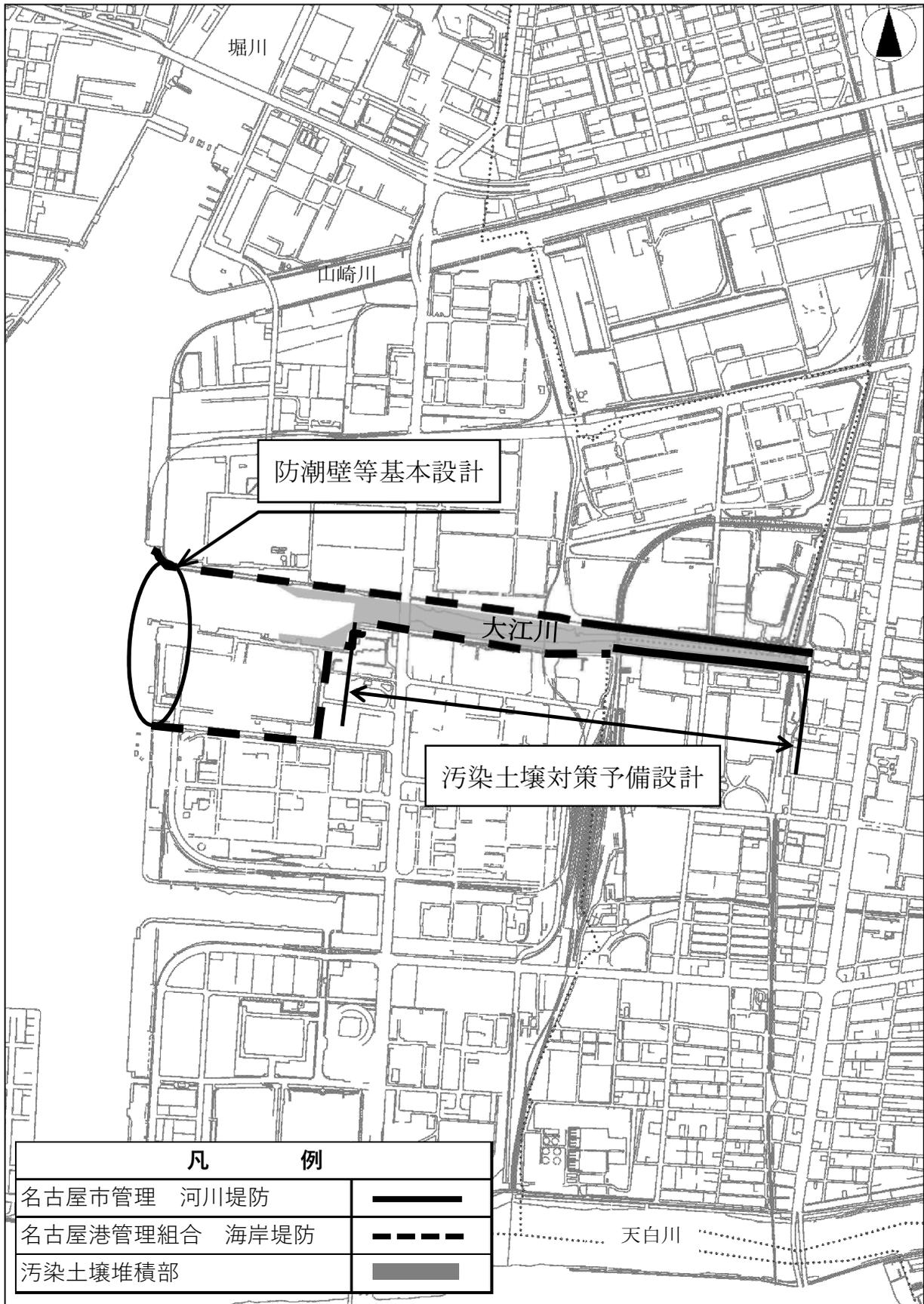
事 項	(新規) 新たな交通安全対策の検討	草案頁	53頁
予 定 額	20,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨 交通安全対策をより一層積極的に推進するために、交通事故データによる事故分析等を行い、新たな交通安全対策の導入に向けた検討を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故分析等による新たな交通安全対策の検討</li> <li>・新たな対策の導入に向けた社会実験</li> </ul> <p>【参考】 交通事故死者数 平成30年 55人 平成29年 39人 ※ H30.12.3 交通事故多発非常事態宣言発令（本市初）</p>		
担 当 課	路政部 道路維持課	電話	972-2827

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 大江川の地震・津波対策	草案頁	34頁
予 定 額	126,630千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>大江川では、南海トラフ巨大地震が発生した場合に、津波による甚大な浸水被害が発生することが想定されていることから、海岸管理者である名古屋港管理組合と防潮壁設置についての検討を進めてきた。</p> <p>また、巨大地震発生時には大江川の河床に封じ込められている重金属を含む汚染土壌が地表へ現れる懸念がある。その対策について、平成30年度に開催した有識者懇談会での意見を踏まえ、早期にリスクの低減を図るため住居地域が存在する上流部から段階的に埋め立てていくこととした。</p> <p>平成31年度は、名古屋港管理組合が実施する防潮壁の整備に向けた基本設計に対し、河川管理者としての負担金を支出するとともに、汚染土壌対策に係る予備設計を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防潮壁等基本設計 50,000千円 (名古屋港管理組合への負担金)</li> <li>・汚染土壌対策予備設計 76,630千円</li> </ul>		
担 当 課	河川部 河川工務課	電話	972-2897

位置図

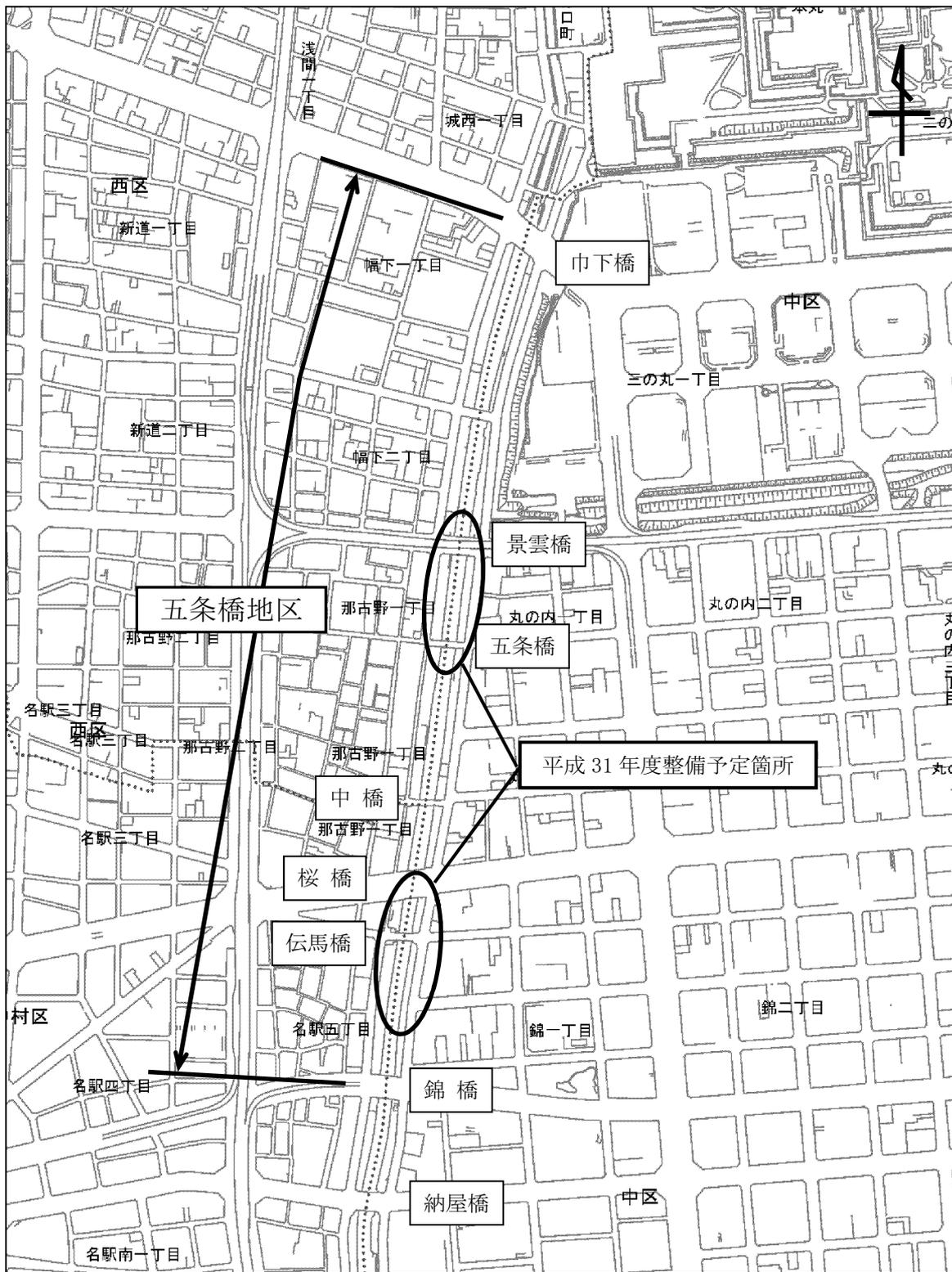


# 平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 堀川五条橋地区の整備	草案頁	34頁
予 定 額	1, 382, 475千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>堀川では、うるおいと活気の都市軸堀川の再生を目指し、治水整備を下流部より順次実施するとともに、都市部の貴重な水辺空間として、周辺まちづくりや沿川市街地の活性化などと同調した拠点整備を実施するなど、総合的な整備を実施してきた。</p> <p>一方、本市の重要な観光資源である名古屋城の整備が進められている中、平成39年にはリニア中央新幹線開業を控え、名古屋の玄関口となる名古屋駅と名古屋城を結ぶ観光・回遊ルートや舟運が脚光を浴びつつあり、治水安全度の向上や「にぎわいづくり」の基盤として、堀川五条橋地区（巾下橋～錦橋）の重要度が増している。</p> <p>こうした状況の中、下流地区の整備と並行して五条橋地区の更なる整備推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・護岸整備</li> <li>・詳細設計 等</li> </ul> <p>3 事業箇所</p> <p>堀川 五条橋地区</p>		
担 当 課	河川部 河川工務課	電話	972-2897

位置図



平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 河川・ため池の豪雨対策	草案頁	34頁
予 定 額	405,091千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>平成30年7月豪雨は、過去に例の無い程の広範囲かつ長時間に渡る豪雨で各地に甚大な被害をもたらした。昨今雨の降り方が変わり、豪雨が集中化・激甚化しており、同様の豪雨が今後どこでも起こり得ると懸念されている。</p> <p>このような状況を踏まえ、国主導のもと「重要インフラの緊急点検」が全国的に実施され、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を実施することが表明された。</p> <p>本市もこれを受け、先の豪雨で発生した事象への対策を実施する。</p> <p>2 事業内容・事業箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防強化（山崎川・野添川）</li> <li>・局所改良（忠兵衛川）</li> <li>・ため池の改良 （大村池始め17池の調査・平野池始め3池の設計）</li> <li>・堆積土砂のしゅんせつ、河道内樹木の伐採</li> </ul>		
担 当 課	河川部 河川工務課	電話	972-2897

位置図





平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) みどりが丘公園墓園整備・運営に係る調査検討	草案頁	36頁
予 定 額	5,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>みどりが丘公園は、昭和59年に都市計画決定された墓園であり、墓地公園として整備、墓地の貸付を行っているが、近年、貸付数が減少している。</p> <p>社会情勢の変化や市民ニーズに応じた墓地を提供するなど、今後の整備運営のあり方を検討する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな形態の墓地（合葬式墓地等）の導入に係る調査検討</li> <li>・従来型墓地の見直しに係る調査検討 等</li> </ul>		
担 当 課	緑地部 緑地事業課		電話972-2485

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

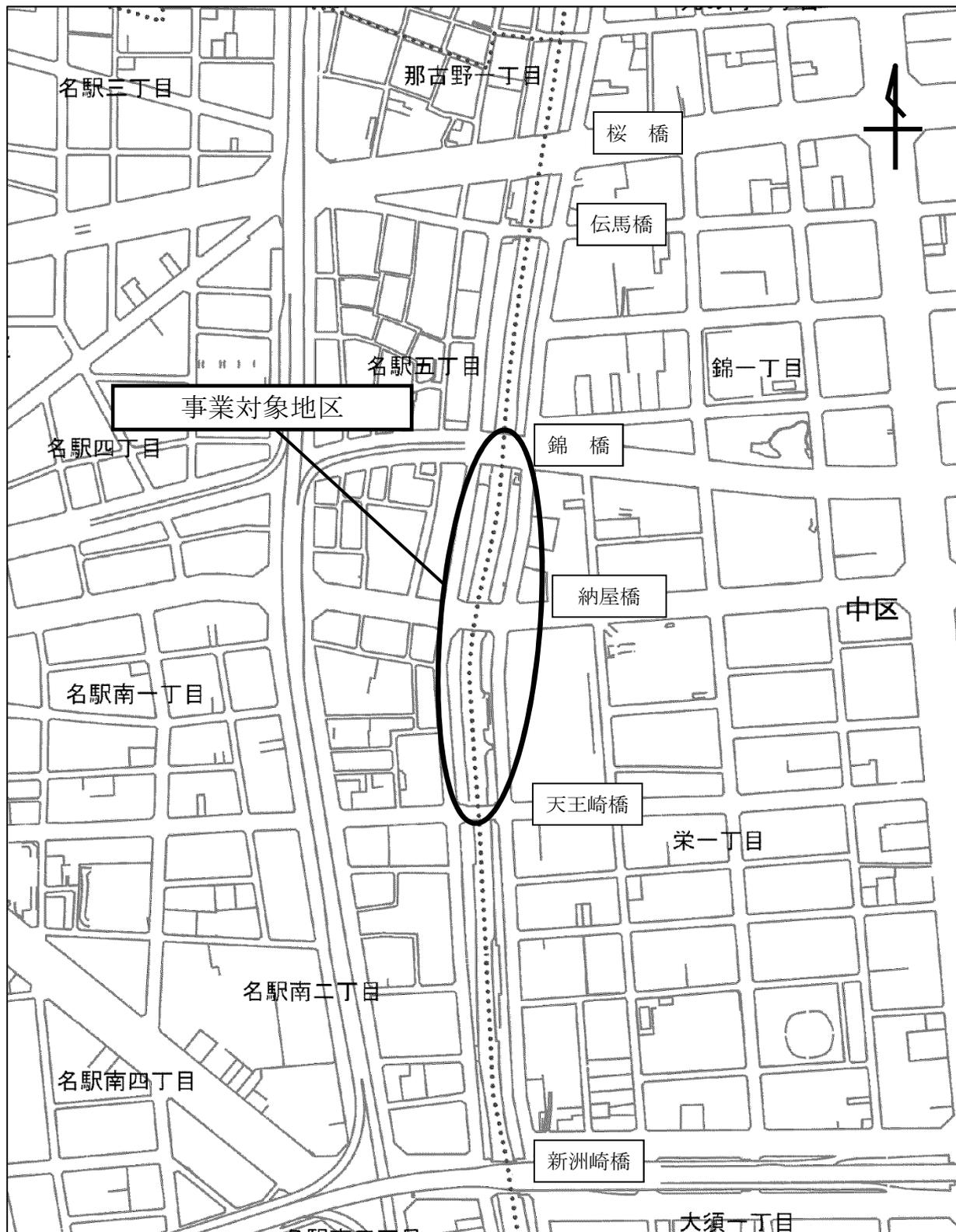
事 項	(拡充) 東山動植物園再生整備	草案頁	36頁
予 定 額	1,827,988千円		
事業の概要	<p>1 趣旨 東山動植物園のさらなる魅力の向上を図り、市民の皆様により一層楽しんでいただけるよう、「東山動植物園再生プラン」に基づき整備を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○展示施設の整備 スマトラトラ、スマトラオランウータン等を展示飼育するアジアの熱帯雨林エリアや、ジャガーを展示飼育する新たな施設等の整備を進める。</li> <li>○歴史文化的施設の保全及び活用 国の重要文化財に指定されている温室前館の保存修理を引き続き進めるとともに、洋風庭園の工事に着手する。</li> <li>○にぎわいのある快適な園内空間の形成 植物園内における新たな移動施設の導入や子ども動物園の整備等について調査検討するとともに、公衆 Wi-Fi の設置を進める。</li> <li>○動物病院の改築等 動物園内で発生する感染症はじめ様々な傷病に十分対応できるよう、動物病院の改築等の実施設計を行う。</li> <li>○希少動物の導入 希少動物であるスマトラオランウータン等の導入を進める。</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>		
担 当 課	<p>東山総合公園 再生整備課 動物園</p> <p style="text-align: right;">電話 782-2111</p>		

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 堀川の魅力向上とにぎわいづくり	草案頁	36頁
予 定 額	12,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>堀川では、うるおいと活気の都市軸堀川の再生を目指し、総合的な整備を周辺まちづくりと一体となって進めており、河川空間の利活用などにより堀川のにぎわいづくりを推進している。</p> <p>このような状況の中、堀川の周辺ではリニア中央新幹線の開業を控え、また名古屋城の整備が進められるとともに、水上交通の運行拡充に向けた取り組みも活発化するなど、貴重な水辺である堀川のさらなる魅力創出によるにぎわいづくりが求められている。</p> <p>平成31年度は、堀川の中でも市街地中心部に位置する納屋橋地区において、民間活力の導入調査検討や社会実験などを行うことで、堀川の更なるにぎわい創出を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間活力の導入調査検討</li> <li>・水辺景観の改善検討</li> <li>・新たな水辺活用社会実験</li> </ul>		
担 当 課	河川部 河川計画課		電話 972-2891

位置図



# 平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 自転車活用推進計画の策定	草案頁	53頁
予 定 額	8,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨 平成29年5月、自転車活用推進法が施行され、平成30年6月、自転車活用推進計画が閣議決定された。 本市においても、自転車活用推進法に基づいて、良好な都市環境の形成、観光都市の実現、活力ある健康長寿社会の実現、安心で安全な社会を実現するため、自転車活用推進計画を策定する。</p> <p>2 内容 全国的な自転車の活用に関する調査等を行い、有識者会議を開催して、本市の実情にあった自転車活用のあり方及び施策について検討する。 また、シンポジウムの開催やパブリックコメントを実施し、市民への広報や意見聴取を実施する。</p>		
担 当 課	路政部 自転車利用課	電話	972-2877

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 無電柱化コスト縮減に向けた 整備手法の検討	草案頁	53頁
予 定 額	6,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保及び良好な景観の形成の観点から本市の無電柱化を推進するため、「名古屋市無電柱化推進計画」を策定しているところである。</p> <p>整備手法の主流となっている電線共同溝方式は、道路管理者及び電線管理者の費用負担が大きいことが課題となっている。</p> <p>そこで、無電柱化をより一層進めていくため、電線管理者と連携し、コスト縮減に向けた整備手法の検討を行うものである。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低コスト手法の検討</li> <li>・電線管理者との協議・調整</li> </ul>		
担 当 課	道路建設部 道路建設課		電話 972-2873

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 緊急輸送道路における 街路樹の安全対策	草案頁	54頁
予 定 額	60,000千円		
事業の概要	<p>1 趣旨 災害時における緊急輸送道路の安全確保を目的とした街路樹の剪定および撤去を行うもの。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台風等の強風対策としての街路樹の剪定</li> <li>・ 診断等により危険と判断された街路樹の撤去</li> </ul>		
担 当 課	緑地部 緑地維持課		電話972-2494

平成 31 年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 美しい道路景観の創出	草案頁	54頁
予 定 額	87,897千円		
事業の概要	<p>1 趣旨 名古屋の顔となる路線において、質の高い街路樹管理等による美しい並木づくりを行うとともに、街路樹フォーラムを開催し、街路樹の魅力向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい並木の形成 質の高い街路樹管理（桜通イチョウ並木等） 並木の回復（補植等）</li> <li>・街路樹フォーラムの開催</li> </ul>		
担 当 課	緑地部 緑地維持課		電話 972-2494